

# 給与支払報告書（個人別明細書）の書き方

## ①支払を受ける者

【住所】欄  
受給者の令和7年1月1日現在の住所又は居所を記載してください。  
【個人番号】欄  
受給者のマイナンバーを記載してください。  
【氏名】欄  
必ずフリガナも記載してください。

## ②給与所得控除後の金額（調整控除後）

所得金額調整控除の適用がある場合は、その額を控除した後の金額を記載してください。

## ③（源泉）控除対象配偶者の有無等

【有】欄  
年末調整の適用を受け、控除対象配偶者（※1）を有しているとき又は年末調整の適用を受けていない場合で源泉控除対象配偶者（※2）を有しているときに○を付してください。  
【老人】欄  
上記いずれかの配偶者を有し、その配偶者が昭和30年1月1日以前生まれの場合は、○を付してください。

### <用語の説明>

- ・控除対象配偶者（※1）…同一生計配偶者のうち、合計所得金額が1,000万円以下の受給者の配偶者
- ・源泉控除対象配偶者（※2）…受給者（合計所得金額が900万円以下である方）と生計を一にする配偶者で、合計所得金額が95万円以下の方

## ④控除対象扶養親族の数（配偶者を除く。）

【特定】欄 19歳以上23歳未満（平成14年1月2日～平成18年1月1日生まれ）の特定扶養親族がいる場合に記載してください。  
【老人】欄 70歳以上（昭和30年1月1日以前生まれ）の老人扶養親族がいる場合に記載してください。そのうち、受給者又は受給者の配偶者の直系尊属で同居している場合は、左の「内」欄にその数を記載してください。  
【その他】欄 特定扶養親族又は老人扶養親族以外の控除対象扶養親族がいる場合に記載してください。

## ⑤16歳未満扶養親族の数

扶養親族のうち、16歳未満（平成21年1月2日以後生まれ）の数を記載してください。

## ⑥非居住者である親族の数

③～④のうち、非居住者（※3）がいる場合及び⑤のうち、国内に住所を有しない方がいる場合、その人数を記載してください。

### <用語の説明>

- ・非居住者（※3）…居住者（国内に住所を有し又は現在まで引き続いて1年以上居所を有する人）以外の個人

⑦ 給与支払報告書										※ 種 別										※ 整理 番号										※																																																											
① 支払を受ける者										※区分										(受給者番号)										(個人番号)																																																											
住所										須賀川市八幡町135番地										氏名										スカガワ タロウ																																																											
種 別										支 払 金 額										給与所得控除後の金額 (調整控除後)										所得控除の額の合計額										源泉徴収税額																																																	
給料・賞与										9 970 000										7 873 000										3 563 127										177 900																																																	
源泉控除対象配偶者の有無等										配偶者(特別)控除の額										④ 控除対象扶養親族の数 (配偶者を除く。)										⑤ 障害者の数 (本人を除く。)										⑥ 16歳未満扶養親族の数																																																	
有 従有										380 000										特 定 老 人 其 他										特 別 其 他										非居住者である親族の数																																																	
○										○										1 1 1										1										1																																																	
社会保険料等の金額										生命保険料の控除額										地震保険料の控除額										住宅借入金等特別控除の額																																																											
内										1,533 327										115 000										44 800										140 000																																																	
(概要)										源泉徴収時所得税減税控除済額 120,000円、控除外額 0円																																																																															
⑫										前職:(株)須賀川△△ 須賀川市八幡町口番地 退職日 R6.3.31 給与支払額 1,200,000円										社会保険料 97,850円 源泉徴収税額 23,200円										普通徴収D(R7.3.31退職予定)																																																											
生命保険料の金額の内訳										新生命保険料の金額										旧生命保険料の金額										介護医療保険料の金額										新個人年金保険料の金額										旧個人年金保険料の金額																																							
内訳										35,000										42,000										95,000										52,000										52,000																																							
住宅借入金等特別控除の内訳										住宅借入金等特別控除適用数										居住開始年月日(1回目)										住宅借入金等特別控除区分(1回目)										住(特)										住宅借入金等年末残高(1回目)																																							
内訳										1										28 12 12																																																																					
(源泉・特別)控除対象配偶者										(フリガナ) スカガワ ホタン										氏名										須賀川 牡丹										配偶者の合計所得										300,000																																							
個人番号										2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 1 2 3										氏名										須賀川 百合子										国民年金保険料等の金額										176,460																																							
1										1										1										1										120,000										基礎控除の額										所得金額調整控除額																													
2										2										2										2										47,000																																																	
3										3										3										3																																																											
4										4										4										4																																																											
7										7										7										7																																																											
9										9										9										9																																																											
11										11										11										11																																																											
支 払 者										個人番号又は法人番号										9 8 7 6 5 4 3 2 1 0 1 2 3										住所(居所)又は所在地										須賀川市八幡町△△番地										氏名又は名称										株式会社○○○○																													

(概要)に前職分の加算額、支払者等を記入してください。

◆本書は、給与支払報告書を作成するうえで特にご留意いただきたい点をまとめたものです。  
◆詳しくは国税庁ホームページをご確認ください。  
【国税庁資料】  
・「令和6年分給与所得の源泉徴収票等の法定調書の作成と提出の手引」

## ⑦（源泉・特別）控除対象配偶者 / 控除対象扶養親族

⑧16歳未満の扶養親族  
氏名、フリガナ、マイナンバーを記載してください。  
控除対象配偶者が非居住者である場合には、区分欄に○を付してください。  
控除対象扶養親族については、次のとおり区分欄に記載してください。

控除対象扶養親族の区分	記載方法
居住者	空欄
非居住者（30歳未満又は70歳以上）	01
非居住者（30歳以上70歳未満、留学生）	02
非居住者（30歳以上70歳未満、障害者）	03
非居住者（30歳以上70歳未満、38万円以上送金）	04

16歳未満の扶養親族が国内に住所を有しない方である場合には、区分欄に○を付してください。

## ⑨未成年者から勤労学生までの各欄

各欄について、その受給者について該当する事項がある場合に○を付してください。

## ⑩受給者生年月日

受給者の特定に使用するため、正確に記載してください。  
元号は漢字で記載してください。

## ⑪支払者

【個人番号又は法人番号】欄  
給与等支払者のマイナンバー又は法人番号を記載してください。  
マイナンバーを記載する場合は、右詰で記載してください。

## ⑫摘要

【定額減税に関する事項の記載】  
令和6年分所得税の定額減税に関する事項を次のように記載してください。

内容	記載方法
実際に控除した年調減税額	源泉徴収時所得税減税控除済額 ×××円
年調減税額のうち年調所得税額から控除しきれなかった金額	控除外額 ×××円 (注)控除しきれなかった金額がない場合は「控除外額0円」
合計所得金額が1,000万円超の方で、同一生計配偶者を年調減税額の計算に含めた場合	非控除対象配偶者減税有 (注)同一生計配偶者が障害者、特別障害者又は同居特別障害者に該当する場合「減税有」の追記で差し支えありません。

(注)「(摘要)」欄の記載に当たっては、定額減税に関する事項を最初に記載するなど、書ききれないことがないようにしてください。

【特別徴収ができない理由の記載】  
「普通徴収」と記載し、「理由区分(A～Eのいずれか)」を記載してください。eLTAXで提出する場合も必ず記載してください。  
(理由区分は普通徴収仕切紙を参照してください。)

【中途就職者の前職分の記載】  
前職分の給与等を通算して年末調整した場合、前職分の支払者名称、所在地、退職年月日、給与等支払金額、源泉徴収税額、社会保険料の金額を記載してください。